

会報

# しんせき

第 79 号

令和元年11月30日

発行責任者

新関コミュニティ協議会  
会長 渡辺 和典

笑顔いっぱい 元気いっぱい 夢いっぱい

新関コミュニティ協議会：新潟市秋葉区下新364-1 TEL0250-47-4640

(新関コミュニティ協議会の活動は、新潟市の助成を受けています。)

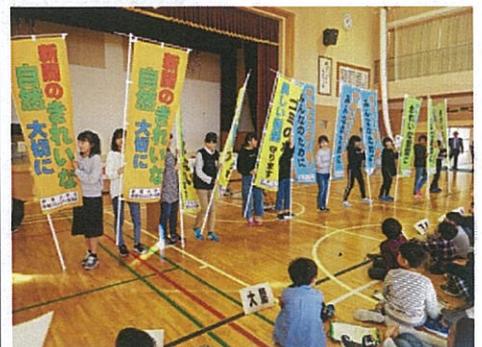
## 標語入りのぼり旗完成



新関小学校では、地域の文化遺産や自然、食文化、農業など「しんせき夢マップ」等を活用しながら「総合的な学習の時間」に取り組んでいます。毎年6年生は、6年間の学びの総集編として「新関の魅力、課題、願い」などをまとめ発表してきました。

その内容は実に立派なもので、新関コミ協（地域）としても子供たちの願い実現に向けて検討してきました。これまで継続されてきた6年生の願いの一つである「自然豊かな新関を守りたい」、「ゴミのないきれいな新関でありたい」を受け止め「のぼり旗」を作成しました。

ドライバーによるポイ捨てが後を絶ちません。今後街頭に立ってアピールしたりクリーン作戦などで活用したりする予定です。



# 新聞ふれあい祭り

10月26日(土) 盛大に新聞ふれあい祭り・作品展開催



今年もにぎやかに「新聞ふれあい祭り・作品展」が行われました。前日まで天候が心配されましたが、当日は何とか持ちこたえ、成功裏に終えることができました。

会場に足を運んでくださった多くの皆様、準備や後始末にご協力をいただいた地域の皆様、里芋をご提供いただいた六郷の田辺佐平様、野菜販売の羽下の皆様やJA様、食品の販売の森林農園様、そして、綿あめやポップコーンの機会を貸してくださったはさぎの里様や秋葉区社協様、出品者の皆様に厚く御礼申し上げます。

# 新関地区座談会開催される

11月17日

秋葉区社会福祉協議会主催による「新関地区座談会」がこのほど新関コミセン大ホールで行われました。

この座談会は、第3期秋葉区地域福祉計画・地域福祉活動計画に反映させるためのもので、秋葉区の11コミ協が対象となっています。

新関コミ協では、座談会の切り口として「各自治会のお祭りや行事」などの紹介から地域課題を探りました。

自治会が熱心に取り組まれている祭りなどの地域行事は長い伝統のもとに引き継がれてきました。そして時代の流れに対応しながら五穀豊穡を願い、安心して暮らせる地域社会を目指してきたものです。今風には例えば「自助」「共助」「公助」などの視点が存分に入っています。

後半のグループでの話し合いでは、各自治会が抱えている諸課題を積極的に出し合い活発な意見交換の場となりました。話し合いの内容については社協さんがまとめられますので、後日紹介します。



自治会で取り組んでいるお祭りなども行事などの苦労話や課題など、大変興味深く聴くことができました。参加された自治会のみなさんも他の自治会の取り組みの様子ばかりお互いに参考になった部分があったと思います。その中で発表された苦労話や課題はまさにこれからの地域の福祉活動に直結するものと考えます。

時間のない中ご協力をいただいた自治会の皆さまに感謝申し上げます。

冒頭、主催者から新関地域の最新の世帯数や人口状況（11月現在）が示されましたので記します。

小口：428人 大関：492人 岡田：149人 下新：165人

市新：189人 金屋：171人 新郷屋：116人 六郷：181人

新関全体：668戸 1,787人（ただし、こぐち苑など施設入居者もカウントされています。）



# 小口の金剛力士像

## 修復工事(お化粧直し等)のため 名古屋へご出発



六郷自治会では平成30年6月に六郷開村400年を迎えられました。小口自治会では、来年(令和2年8月)観音様三十三年大祭(33年に一回)が行われます。また若宮様(順徳天皇の第二皇子)の八〇〇年忌(11月)も計画され、自治会では準備が進められています。この三十三年大祭の事業として金剛力士像がおよそ60余年ぶり修復されることになりました。11月19日、専門業者の指示のもと、自治会や神明宮役員達で慎重に車に運ばれ名古屋の業者のもとへと出発されました。当日は歴史的な瞬間を見ようと大勢の方がお見送りに来ておられました。お戻りになるのは来年7月頃。ご帰還が待たれます。

**お知らせ** 小口歴史講演会 演題「小口の歴史」  
12月14日(土) 午後1:30~ 小口公会堂にて  
講師 市文化スポーツ部歴史文化課 学芸員 長谷川伸 様

# 第7回自立・健康セミナー

11 / 30



今回は、白内障・緑内障を学習。目の病気も怖いですね。チェック項目に目を通すとかかなりの箇所が該当します。

おかしいと思ったらすぐに眼科医で診断を。何事も早めの対応が肝心です。



県内では、11月28日に初雪が観測されたというニュースがありました。

寒暖の差があり体調維持に苦労します。冬の使者白鳥もすでに飛来し何もない(?)田んぼで体を休めたり餌をついばんだりしている姿が目に残ります。年賀状書きも気になる季節となりました。

さて、新関コミ協の行事もわずかなってききました。「コミセン開設十周年の記念式典」が間もなく行われます。(十二月七日)それまでは雪が降らないようにと願っているところで